

---

**NEWS RELEASE** (2024 年 7 月 3 日) 告知依頼

---

令和 6 年度鹿大防災セミナー開催のお知らせ

---

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。次について、告知方お願いいたします。

【趣旨等】

鹿児島大学地域防災教育研究センターで「令和 6 年度鹿大防災セミナー」を開催します。今年度は「大災害に備える」というテーマで、5 回シリーズのセミナーを企画しました。昨今の気象や大地震の頻発などによる甚大な被害を踏まえ、被災地での学びや最新の防災気象情報、大学における防災に関する研究を紹介し、地域防災力の向上を図ることを目的としています。

【日時】

- 第 42 回 2024 年 7 月 31 日(水) 16:00-17:30 対面とオンライン
- 第 43 回 2024 年 10 月 2 日(水) 16:00-17:00 オンライン
- 第 44 回 2024 年 11 月 7 日(木) 16:00-17:00 オンライン
- 第 45 回 2025 年 1 月 10 日(金) 16:00-17:00 オンライン
- 第 46 回 2025 年 1 月 27 日(月) 16:00-17:00 オンライン

【場所】

第 42 回会場:鹿児島大学郡元キャンパス 教育学部管理棟・理系研究棟 2 階 大会議室  
※第 43 回～第 46 回は、オンライン開催のみ

【対象】

どなたでもご参加いただけます。  
自治体や関係機関の職員、学生、地域住民など

【内容】

第 42 回 大災害に備える

講演 1 「地域防災教育研究センターの取組」

酒匂 一成(鹿児島大学 地域防災教育研究センター長／理工学域工学系 教授)

講演 2 「能登半島地震災害から見てきた課題」

---

---

川端 良一(国土交通省九州地方整備局 防災室 防災室長)

講演 3「昨今の気象と防災気象情報の充実」

土屋 春彦(鹿児島地方気象台 気象防災情報調整官)

#### 第 43 回 災害に備える地域づくり

講演 1「2023 年 6 月奄美大島の土砂災害調査および久慈地区土石流による農地被害と今後の対策」

平 瑞樹(鹿児島大学 農水産獣医学域農学系 助教)

講演 2「桜島大規模噴火に伴う軽石群による港湾埋没過程の実験的検討」

長山 昭夫(鹿児島大学 理工学域工学系 助教)

#### 第 44 回 災害現場で最新技術を活用する

講演 1「災害時の情報通信及び関連機器の整備」

升屋 正人(鹿児島大学 情報基盤統括センター 教授)

講演 2「超高輝度・省エネ型 FGHP(R)ライトによる防災・減災への貢献」

水田 敬(鹿児島大学 理工学域工学系 准教授)

#### 第 45 回 避難所生活の支援

講演 1「避難所における口腔ケア」

田松 裕一(鹿児島大学 医歯学域歯学系 教授)

講演 2「避難生活者の健康づくり支援について」

福満 博隆(鹿児島大学 総合教育機構共通教育センター 准教授)

#### 第 46 回 地震や火山噴火の予兆を把握する

講演 1「ラドンで覗く地下の変化～地殻変動は予測できるか？」

川端 訓代(鹿児島大学 総合教育機構共通教育センター 准教授)

講演 2「桜島から噴出する火山灰を構成する斜長石の構造状態に関する研究」

松井 智彰(鹿児島大学 法文教育学域教育学系 教授)

【注意事項】(参加費、締め切り、ほか、応募するにあたっての注意事項など)

参加費:無料

締め切り(第 42 回):会場(先着順 50 名)、オンラインは 7 月 29 日まで

参加方法:下記ホームページからお申込みフォームの提出

▼鹿児島大学地域防災教育研究センターホームページ

(<https://bousai.kagoshima-u.ac.jp/r6-seminar/>)

一度に複数回の参加申込みも可能です。

---

#### 【問い合わせ先】

鹿児島大学地域防災教育研究センター

特任専門員 宋 多情 (ソン・ダジョン)

Email: bousai\_tokunin@km.kagoshima-u.ac.jp

Tel: 099-285-3629

---

**NEWS RELEASE** (2024 年 7 月 3 日) 取材依頼

---

令和 6 年度鹿大防災セミナー開催のお知らせ

第 42 回鹿大防災セミナー「大災害に備える」

---

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。次の「令和 6 年度鹿大防災セミナー第 42 回『大災害に備える』」について取材方お願いいたします。

【趣旨等】

鹿児島大学地域防災教育研究センターで「令和 6 年度鹿大防災セミナー」を開催します。今年度は「大災害に備える」というテーマで、5 回シリーズのセミナーを企画しました。昨今の気象や大地震の頻発などによる甚大な被害を踏まえ、被災地での学びや最新の防災気象情報、大学における防災に関する研究を紹介し、地域防災力の向上を図ることを目的としています。

【日時】

2024 年 7 月 31 日(水) 16:00-17:30

対面とオンライン同時開催

【場所】

鹿児島大学 郡元キャンパス 教育学部管理棟・理系研究棟 2 階 大会議室

- ・Google マップに「教育学部管理棟・理系研究棟」で検索すると、建物の位置が載っています。
- ・鹿児島大学地域防災教育研究センターホームページの案内文にも会場の地図が載っています(<https://bousai.kagoshima-u.ac.jp/r6-seminar/>)。

【対象】

どなたでもご参加いただけます。

自治体や関係機関の職員、学生、地域住民など

【内容】

第 42 回鹿大防災セミナーでは、鹿児島大学地域防災教育研究センターの現在の取り組みを紹介します。次に、国土交通省九州地方整備局から能登半島地震における被害と課題について報告します。最後に、鹿児島地方気象台から昨今の気象と防災気象情報の充実に向けた取り組みを紹介します。

---

---

**【出席者】**

講演 1 「地域防災教育研究センターの取組」

酒匂 一成(鹿児島大学 地域防災教育研究センター長／理工学域工学系 教授)

講演 2 「能登半島地震災害から見えてきた課題」

川端 良一(国土交通省九州地方整備局 防災室 防災室長)

講演 3 「昨今の気象と防災気象情報の充実」

土屋 春彦(鹿児島地方気象台 気象防災情報調整官)

---

**【問い合わせ先】**

鹿児島大学地域防災教育研究センター

特任専門員 宋 多情 (ソン・ダジョン)

Email: bousai\_tokunin@km.kagoshima-u.ac.jp

Tel: 099-285-3629



# 鹿大防災

鹿児島大学地域防災教育研究センター



CPDプログラム認定講座

## 第1回 対面+オンライン同時開催

### 第42回 大被害に備える

7/31 水 16:00~17:30

会場：鹿児島大学 教育学部  
管理棟・理系研究棟 2階 大会議室  
会場定員：50名

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

「地域防災教育センターの取組」  
鹿児島大学地域防災教育センター長  
工学域工学系 教授 酒匂 一成

「能く半島地震被害から見てきた課題」  
国土交通省九州地方整備局防災室  
防室長 川口 良一

「昨今の気象と防災気象情報の充実」  
鹿児島地方気象台  
気象防災情報調整官 土屋 春彦

## お申込み・お問合せ

鹿児島大学地域防災教育研究センター事務室  
TEL.099-285-7234

<http://bousai.kagoshima-u.ac.jp>



※タイトルが変更になる場合があります。HPを随時ご確認ください。

※第43回以降はオンラインのみ開催

第43回 10/2 水 16:00~17:00

### 災害に備える地域づくり

「2023年6月奄美大島の土砂災害調査および  
久慈地区土石流による地被害と今後の対策」  
鹿児島大学工学域工学系  
助教 平 樹  
「桜島大規模噴火に伴う軽石群による  
港埋没の実験的検証」  
鹿児島大学工学域工学系  
助教 長山 昭夫

第44回 11/7 木 16:00~17:00

### 災害現場で最新技術を活用する

「災害時の情報通信及び関連機器の整備」  
鹿児島大学情報基盤センター  
教授 升屋 正人  
「超・輝度・6色型FGHP(R)ライトによる  
防災への貢献」  
鹿児島大学工学域工学系  
准教授 水田 敬

第45回 1/10 金 16:00~17:00

### 避難所生活の支援

「避難所における口腔ケア」  
鹿児島大学医歯学域歯学系  
教授 田松 裕一  
「避難生活者の健康づくり支援について」  
鹿児島大学総合教育機構共通教育センター  
准教授 山本 博隆

第46回 1/27 月 16:00~17:00

### 地震や火山噴火の予兆を把握する

「ラドンで覗く地下の変化～地殻変動は予測できるか?」  
鹿児島大学総合教育機構共通教育センター  
准教授 川口 訓代  
「桜島から噴出する山を構成する斜長石の  
構造状態に関する研究」  
鹿児島大学法文教育学域教育学系  
教授 松井 智彰